

第68回

日本新生児成育医学会・学術集会

The 68th Japan Society for Neonatal Health and Development

2024

11/8 金 12:10 ~ 13:10

第 6 会場 アルピコプラザホテル
3階 ミヤビエ 1



APRスコアの潜在的価値：

APRから読み解く呼吸・消化器のトランジション

座長

加藤 晋 先生

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 小児科

演者

横井 暁子 先生

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 小児科

本セミナーは整理券制ではありません。

共催

第68回 日本新生児成育医学会・学術集会

アークレイマーケティング株式会社／株式会社シノテスト



APRスコアの潜在的価値： APRから読み解く呼吸・消化器のトランジション

横井 暁子 先生

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 小児科

APR (acute phase reactants) スコアは、CRP (c-reactive protein)、 α_1 酸性糖蛋白、ハプトグロビンの 3 つの急性期炎症蛋白のうち、基準値を超える項目数 (0 - 3) に基づいて、新生児感染を診断するツールとして長年使用されてきました。近年、Omics を用いた網羅的解析により、APR に匹敵する有望な炎症マーカーが報告され、臨床データの蓄積を待っています。一方、APR 項目のうち α_1 酸性糖蛋白は、胎内での炎症への曝露や、生後の各種抗原との接触、そして腸内細菌叢の確立と関連した非常に興味深い動きを見せることがわかってきています。本発表では、従来の感染マーカーとして使用する方法に加えて、APR スコアが示唆する肺の成熟と呼吸障害の発症、腸内細菌叢の確立と腸疾患の発症について、最新の知見をもとにその潜在的価値についてお話します。